

授業科目

機能解剖学I

担当教員名 大森 豪	対象学年	4	対象学科	スポ
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎				

授業の概要

本講義ではスポーツ現場における指導や応急処置の基礎的知識として、解剖学のなかでも主に運動器(筋・骨格)について、その形態と機能を講義形式にて学ぶ。

授業の目的

身体の各部位ごとに分けたうえで骨格、関節構造について理解できるようになる。またスポーツ外傷・障害との関連やスポーツ動作・トレーニングへの応用についても考察できるようになる。

学習目標

1. 身体における運動器の役割について理解する。
2. 各関節の骨格、関節構造、関節運動について理解する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション, 運動器の概要	講義	大森 豪
2	体幹部の骨と筋1	講義	大森 豪
3	体幹部の骨と筋2	講義・小テスト	大森 豪
4	下肢の骨と筋1	講義	大森 豪
5	下肢の骨と筋2	講義・小テスト	大森 豪
6	上肢の骨と筋1	講義	大森 豪
7	上肢の骨と筋2	講義・小テスト	大森 豪
8	体幹部の関節1	講義	大森 豪
9	体幹部の関節2	講義	大森 豪
10	体幹部の関節3	講義・小テスト	大森 豪
11	下肢の関節1	講義	大森 豪
12	下肢の関節2	講義・小テスト	大森 豪
13	上肢の関節1	講義	大森 豪
14	上肢の関節2	講義・小テスト	大森 豪
15	関節の構造と関節運動 まとめ	理解度確認テスト	大森 豪

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト2:運動器の解剖と機能	財団法人 日本体育協会	財団法人 日本体育協会			
	グレイ解剖学 原著第2版	塩田 浩平 (訳)	エルゼビア・ジャパン	2011年	10,800円	
その他の資料						

評価方法

定期試験

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

授業初回で連絡する。